



理想のまちを 考えてみよう 予算編成シミュレーション



①～③の順番で考えてみるのじゃ

いろいろと課題があるんだね

限られた財源を配分しなくちゃいけないのね



自分で考えた配分額はここに書いてください。

1 あなたが力を入れたい分野は?

身近な生活



子ども・子育て



お年寄り



[]

力を入れたい分野を自由に考えてみてください。

2 現状は? 課題は?

● **除雪**
バスが走る道路など、市が管理する道路のうち重要な道路の除排雪を行っています。雪をかきわけ除雪作業に加えて、シーズンに1回排雪作業を行うと170億円が必要です。
除雪:道路の雪を脇にかきわけること。
排雪:脇にかきわけた雪を堆積場まで運ぶこと。
※0.5回だと、道路の半分で排雪が入りません。

● **公園整備**
地域に身近な公園など、30年を経過した公園を対象に、再整備を実施しています。15箇所の公園を整備するには、5億円程度が必要です。札幌市にはおよそ2,700の公園があります。

● **保育所整備**
保育所を利用したい家庭が毎年増えています。(5年間で申込児童の数は約6,900人増加しています。)
400人分の保育所を整備するには、10億円程度が必要です。

● **学校整備**
市内には合わせて297校の小中学校があります。今は、学校や児童会館、まちづくりセンターなどの施設を一つにまとめて改築を行っています。小中学校を1校整備するには、30億円程度が必要です。

● **特別養護老人ホーム整備**
入居を待っている高齢者が約2,800人います。400人分の特別養護老人ホームを整備するには10億円程度が必要です。

● []
実現するにあたってその現状は? 課題は?

3 財源315億円を配分してみよう

除雪	公園整備	保育所整備	学校整備	特別養護老人ホーム整備	[]
270億円 (除雪+ 排雪2回)	25億円 (75か所)	50億円 (2,000人分)	150億円 (5校)	20億円 (8施設 800人分)	
220億円 (除雪+ 排雪1.5回)	20億円 (60か所)	40億円 (1,600人分)	120億円 (4校)	15億円 (6施設 600人分)	
170億円 (除雪+ 排雪1回)	15億円 (45か所)	30億円 (1,200人分)	90億円 (3校)	10億円 (4施設 400人分)	
120億円 (除雪+ 排雪0.5回)	10億円 (30か所)	20億円 (800人分)	60億円 (2校)	5億円 (2施設 200人分)	
70億円 (除雪)	5億円 (15か所)	10億円 (400人分)	30億円 (1校)	2億5千万円 (1施設 100人分)	

札幌市の令和2年度の予算は上のグラフの色です。自分の配分額と比べてみてね。

コラム 財源を増やす工夫について

たとえば製造業やIT産業、コールセンターなどの企業を誘致し、これらの企業に対して補助を行う取り組みもあるのじゃ。
働く場を増やすことで、将来の税収(財源)を増やす工夫をしているのでござる。

